



FR-1T-NSD9

[専用硬化剤 : Additive NSD9]

本品は、特殊樹脂及び特殊硬化剤を用いた二液性熱硬化型ソルダーレジストで、透明性・平滑性に優れた塗膜を得る事が出来ます。

◇ 主な特長

1. 透明性・平滑性に優れます。
2. 各種基材に優れた密着性を有します。
3. 硬化剤混合後でも長時間使用可能です。

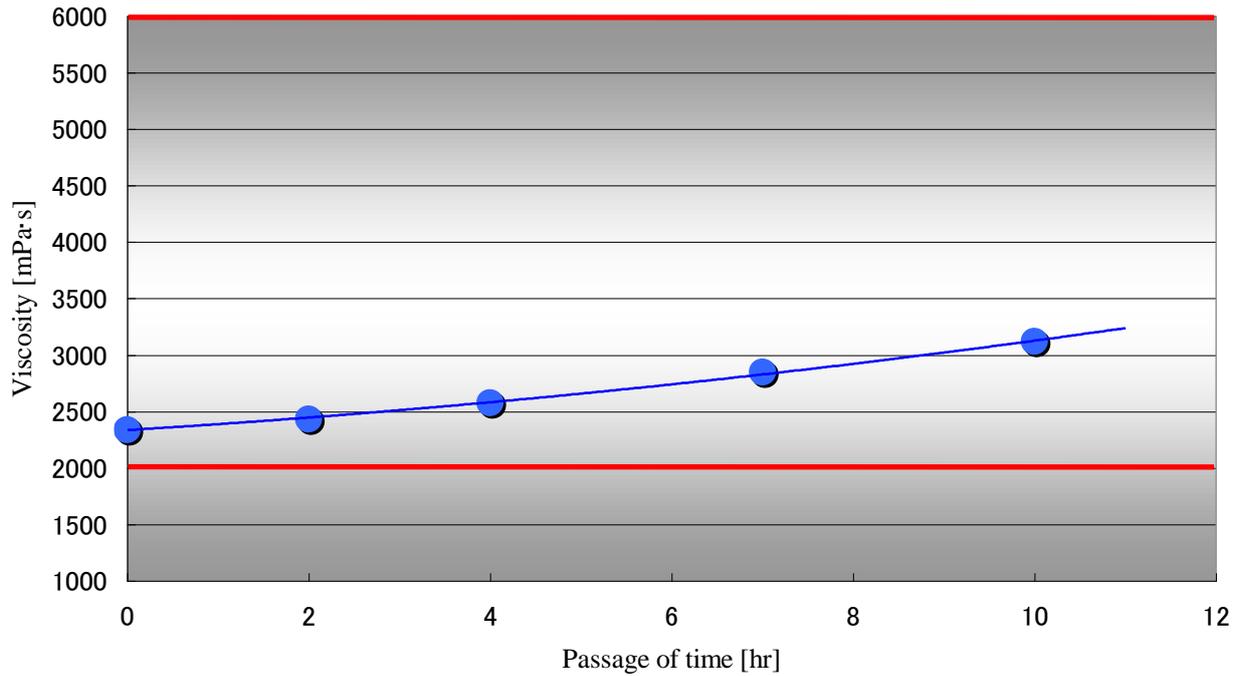
◇ 主な特性

特性項目	代表値	備考
色調(主剤/硬化剤)	微濁透明 / 透明	目視 (ペースト色調)
粘度(25℃)	2000~6000 mPa・s	B-8U型粘度計(主/硬 混合後)
主剤/硬化剤 混合比	100g / 10g	硬化剤: Additive NSD9
硬化条件	110℃×30分	熱風循環式BOX 乾燥炉
密着性	100/100(PET フィルム上)	クロスカット・テープピール
	100/100(銅箔上)	
	100/100(ITO 上)	
	100/100(ガラス板上)	
塗膜表面硬度	2H	鉛筆硬度(JIS K 5600)
線間絶縁抵抗値	1E+13Ω ≤	0.165mm 楕型電極基板
全光線透過率	100.23%	ブランク: ガラス板 ・全光線透過率 : 91.27% ・ヘーズ : 0.35%
ヘーズ	0.26%	

※本技術資料に記載されてある数値は実験値であり、保証値ではありません。

<使用期限> 主剤 : 6ヶ月(暫定) ... 25℃以下 冷暗所保管
 硬化剤 : 6ヶ月(暫定) ... 25℃以下 冷暗所保管

FR-1T-NSD9 主剤/硬化剤 混合後粘度変化



◇ 使用方法及び使用上の注意事項

- 1) 本品は二液性です。主剤・硬化剤混合後は良く攪拌してください。
- 2) 印刷版は 150～200 メッシュテロン版又は 180～250 メッシュステンレス版が最適で、塗膜厚を 5～15 μm (回路上)の範囲でご使用ください。
- 3) 硬化条件は 100～150℃×30 分の範囲内で設定してください。また、乾燥炉により熱効率が異なりますので、ご使用の乾燥炉でご確認の上ご使用ください。
- 4) 原液での使用をお薦め致しますが、希釈が必要な場合はご相談ください。
- 5) 本品の取り扱いには保護具を必ず着用し、作業場所は十分な換気を行ってください。
- 6) 硬化剤 Additive NSD9 は水分混入または吸湿にご注意ください。

※水分と反応し、増粘・固化します。ご使用は使い切り、もしくは一度開封した容器は乾燥窒素(又は乾燥空気)での置換を推奨致します。